

栗山新時代「躍進の時」

元気を結集！
笑顔が輝くまちへ

栗山町長 佐々木 学

町の政策と予算

予算総額 1 6 5 億 5 4 8 万 3 千円

(単位 : 千円)

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減	対前年比
一般会計	11,390,000	11,462,000	△ 72,000	△ 0.6
国民健康保険特別会計	1,328,600	1,368,460	△ 39,860	△ 2.9
北海道介護福祉学校特別会計	111,580	112,930	△ 1,350	△ 1.2
介護保険特別会計	1,404,010	1,460,170	△ 56,160	△ 3.8
後期高齢者医療特別会計	261,240	265,160	△ 3,920	△ 1.5
住宅団地造成事業特別会計	34,010	30,900	3,110	10.1
工業団地造成事業特別会計	33,930	34,170	△ 240	△ 0.7
水道事業会計	786,842	676,463	110,379	16.3
下水道事業会計	1,155,271	1,186,246	△ 30,975	△ 2.6
合 計	16,505,483	16,596,499	△ 91,016	△ 0.5

基金残高 (令和7年3月20日現在)

(単位 : 千円)

基金名	前年度末 基金残高 A	繰入金 B	積立金 C	基金残高 (A-B+C) D
残高	2,261,299	463,501	186,088	1,983,886
財政調整基金	1,568,903	270,639	4,249	1,302,513
減債基金	309,649	18,685	23,913	314,877
その他特定目的基金	382,747	174,177	157,926	366,496

町の政策と予算



政策分野別
施策予算

Ⅰ. 生活環境 723,809千円 (△95,507千円)	ごみ処理	239,278千円	(△22,421千円)
	環境・エネルギー	123,914千円	(+100,463千円)
	防災	8,710千円	(△52,304千円)
	消防・救急	330,978千円	(△122,451千円)
	生活安全	20,929千円	(+1,206千円)
Ⅱ. 教 育 835,570千円 (△1,437千円)	学校教育	520,280千円	(△30,354千円)
	生涯教育	131,130千円	(+10,096千円)
	自然環境教育	34,542千円	(+1,765千円)
	スポーツ	125,924千円	(+15,969千円)
	芸術・文化	14,744千円	(+372千円)
	国際・地域間交流	8,950千円	(+715千円)
Ⅲ. 医療・保健・福祉 5,611,868千円 (△1,392,132千円)	保健	1,377,992千円	(△35,874千円)
	地域医療	1,317,014千円	(△941,588千円)
	児童福祉	652,084千円	(+47,326千円)
	高齢者福祉	1,555,091千円	(△545,522千円)
	地域福祉	57,215千円	(+2,258千円)
	障がい者福祉	652,472千円	(+81,268千円)
Ⅳ. 産 業 895,898千円 (+ 191,588千円)	農林業	469,378千円	(+19,331千円)
	商工業	362,531千円	(+180,774千円)
	観光・交流	55,135千円	(△7,461千円)
	雇用環境	8,854千円	(△1,056千円)
Ⅴ. 都市基盤 3,089,341千円 (+291,836千円)	道路・交通	752,008千円	(+129,359千円)
	住宅・住環境	660,597千円	(+56,355千円)
	上・下水道	1,559,130千円	(+91,218千円)
	河川	17,324千円	(+2,267千円)
	街なみ・景観	100,282千円	(+12,637千円)
Ⅵ. 地域経営 751,390千円 (+252,583千円)	コミュニティ活動	6,319千円	(△2,940千円)
	行政経営	696,899千円	(+256,469千円)
	情報共有と町民参加	48,172千円	(△946千円)

政策予算合計 11,907,876千円

※ () 内の数値は前年度比較
※人件費、公債費、各会計間の繰出金の重複を除いて集計しているため、各会計の単純合計とは一致しません。

心豊かに暮らせるふるさとづくり



生物多様性保全の普及推進(ネイチャーポジティブ)

→生物多様性の保全を普及推進し、町民と自然が共生する持続可能なまちづくり意識の醸成を図る。

令和7年度
事業費
約131万円

- ①協議会の設立及び協議
- ②イベント・啓発活動の実施
- ③関係機関・団体・町などによるネイチャーポジティブに資する取組の実施
- ④環境省「自然共生サイト」の認定に向けた取組



夕張川自然再生協議会で主催しているサケ稚魚放流事業



ハサンベツ里山での自然教育



昨年9月にネイチャーポジティブを宣言



心豊かに暮らせるふるさとづくり



防災備蓄の強化

→ 安心・安全の暮らしへ防災の備蓄を強化

アルファ米、保存水をはじめとした備蓄食料や避難所で使う生活用品などを計画的に備蓄。トイレなど女性に配慮した備蓄を強化します。



令和7年度
事業費
約590万円



自転車用ヘルメットの購入費補助

→ 道路交通法の改正により自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務化

自転車を利用する方の交通事故等被害の軽減を図るため補助制度を設けました。



令和7年度
事業費
約140万円

対 象	補助の額
中学生以下	購入額（上限：4,000円）
高校生・一般	購入額の1/2（上限：3,000円）

学校教育におけるICT

→ 学校用一人一台端末700台を更新

ICT機器を活用した教育と対面での教育を融合しながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実を図ります。主体的・対話的で深い学びとなる授業を推進します。



令和7年度
事業費
約6,378万円

学校の再編

→ 小学校の整備・改修と小学校のあり方の検討

小中学校適正配置計画に基づく学校再編の準備を進めます。

令和7年度
事業費
約108万円

健幸で生きがいを感じるふるさとづくり

医療体制の確保

- 救急医療の確保
- 在宅医療を継続していくための医療提供と療養生活支援の充実
- 診療科（全12科）の確保

令和7年度
事業費
約2億1,380万円

栗山赤十字病院建替え工事

- 開院予定日
令和7年11月4日
- グランドオープン予定日
令和8年10月25日



令和7年度
事業費
11億円

南部地区の医療体制の確保

- 『南部地区医療環境のあり方に関する意見交換会』で検討

活力と賑わいあふれるふるさとづくり

商店街の活性化

→ 新しい商店街地域カード「くりやまネイポジポカード」

商店街の「栗夢カード」が新たに「くりやまネイポジポ」カードとして生まれ変わります。さらに町では、行政ポイントの発行による商業振興を進めます。



令和7年度
事業費
約779万円

町事業への参加

ボランティアやイベントへの参加など

行政ポイント

商店街地域カードのポイントに交換



買い物やサービス

ためたポイントを利用できる仕組みに



観光・交流による地域経済の活性化

→ 観光ブランディングの取組み

観光振興計画に基づき、地域観光情報の発信を強化しながら来訪者ニーズに合わせた地域ブランディング（他地域の差別化）を図ります。

令和7年度
事業費
約531万円

活力と賑わいあふれるふるさとづくり

交流人口・関係人口の創出（栗山駅南交流拠点施設 栗山煉瓦創庫くりふと）

→ 誰もが自由に利用できる「多目的ホール」をはじめ、「くりふとキッチン」、「ファブラボ栗山」の運営や、FMくりやまへの運営支援など関係人口を創出していきます。

令和7年度
事業費
約7,859万円



FMくりやまの様子



定着したキッチンカー



ファブラボの様子



キッチンを活用した事業

【全体来館者数】

区分	開館日数	施設主催イベントを含む		施設主催イベントを除く	
		来館者数	平均/日	来館者数	平均/日
2024年度合計	306日間	37,365人 21.2%増	122.1人	26,107人 33.7%増	85.3人
2023年度合計	309日間	30,824人	99.8人	19,522人	63.2人
2022年度合計	59日間	4,378人	74.2人	3,674人	62.3人

※2022年度は、1月～3月のプレオープン期間の実績です。



イベント以外の来館者数も伸びている

活力と賑わいあふれるふるさとづくり

生産性の高い農業の推進・農業新技術の取組を推進

- ほ場の大区画化と併せ、担い手に農地を集積（営農効率の向上）
- 農地整備事業の推進（円山、御園〔北部・中部・南部〕、富士）

令和7年度
事業費
約4,636万円

■農地整備事業の予定

①円山	R3～R11	総事業費	25億3,900万円
②御園南部	R4～R11	総事業費	17億9,000万円
③富士	R5～R13	総事業費	65億7,000万円
④御園北部	R6～R14	総事業費	49億3,400万円
⑤御園中部	R7～R18	総事業費	46億円
⑥北学田中部	R9～R17	総事業費	27億4,000万円
⑦北学田北部	工期未定	総事業費	28億5,000万円
⑧北学田南部	工期未定	総事業費	22億6,000万円
⑨北学田西部 1	工期未定	総事業費	28億4,000万円
⑩北学田西部 2	工期未定	総事業費	28億6,000万円
⑪北学田栗山ダム	工期未定	総事業費	13億6,000万円
⑫円山 2	工期未定	総事業費	8億円
⑬畑総栗山南部	工期未定	総事業費	25億円
⑭雨煙別	工期未定	総事業費	52億円
⑮鳩山	工期未定	総事業費	49億円
⑯中里	工期未定	総事業費	63億円
		計	550億4千3百万円

令和5年度円山地区



着工前



完 成

安全安心で快適なふるさとづくり

公営住宅の整備

→ 中里団地の建替えや、ふじ団地の改修工事を実施

令和7年度
事業費
約4億2,900万円



平屋 昭和48年～50年 14棟56戸
4階建 昭和51年～55年 5棟88戸

建て替え



2階建 令和6年～12年 12棟96戸

→ ふじ団地の外壁の大規模修繕などにより建物を長寿命化

令和7年度
事業費
約1億5,600万円



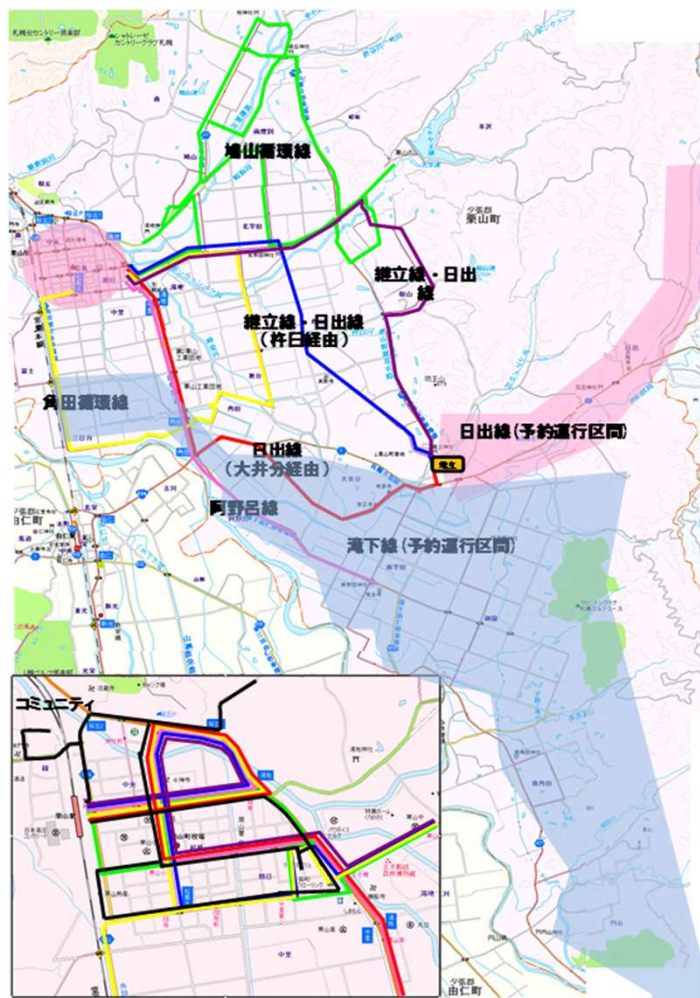
安全安心で快適なふるさとづくり



町営バスの運行や移動手段の確保

- 町営バスの運行委託 8路線40便 ※コミュニティバス含む
- 北広島駅循環線用のマイクロバス車両購入

令和7年度
事業費
1億526万円



乗務員不足により道内のバス路線が相次いで減便や廃止になっていますが、町内事業者の協力もあり、町営バス路線への影響は今のところありません。利用者の皆さんなどへの聞き取り調査等を行ったうえで路線の見直しを検討し、利用者数や満足度の向上を目指します。

現在の町営バスの
路線数・便数

8路線 40便

※コミュニティバス含む



デマンドバスの本格運行



町内を循環する くるりん号

安全安心で快適なふるさとづくり

令和7年度
事業費
約4億3,204万円

主な道路改良・補修事業等



旭台第3支線道路改良事業

(令和7年度から2カ年)

令和7年度事業費 約8,400万円
道路改良工事 延長：174.3m



緑町通り道路改良事業

(令和6年度から2カ年)

令和7年度事業費 約3,000万円
道路改良工事 延長：161.9m



中央通り舗装補修事業

(令和6年度から3カ年)

令和7年度事業費 約2,200万円
舗装補修工事 延長：242.0m



中央11線側溝整備事業

(令和7年度)

令和7年度事業費 約1,000万円
側溝整備工事 延長：115.0m



湯地・鳩山線道路整備事業

(令和7年度)

令和7年度事業費 約1,000万円
道路整備工事 延長：160.0m



富士第2支線舗装整備事業

(令和7年度)

令和7年度事業費 約1,100万円
舗装整備工事 延長：264.0m



湯地継立線道路改修事業

(令和7年度から5カ年)

令和7年度事業費 約4,700万円
実施設計、用地買収



松風7号線道路改良事業

(令和7年度)

令和7年度事業費 約1,800万円
道路改良工事 延長：95.0m



松風西通り道路改良事業

(令和6年度から2カ年)

令和7年度事業費 約600万円
道路改良工事 延長：27.3m



継立南学田線道路改良事業

(令和6年度から3カ年)

令和7年度事業費 約7,100万円
道路改良工事 延長：279.8m



山の手橋補修事業

(令和6年度から2カ年)

令和7年度事業費 約2,000万円
橋梁補修一式



朝日橋補修事業

(令和6年度から2カ年)

令和7年度事業費 約3,100万円
橋梁補修一式

みんなの絆で支え合うふるさとづくり

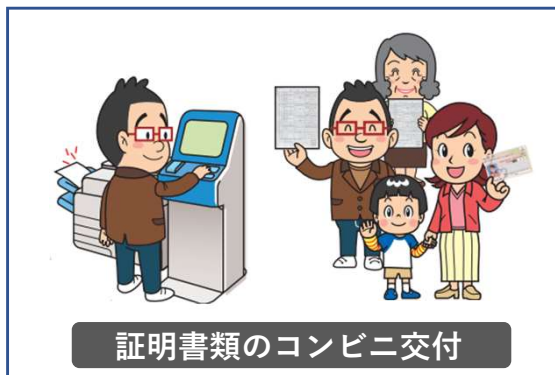


自治体DXの推進

- 町の基幹業務システムの標準化
- 窓口のキャッシュレス化や書かない窓口の推進など取り組みを進める

令和7年度
事業費
約1億996万円

今後の導入予定



「まちという名の家族」



ご清聴ありがとうございました